

施工例を閲覧 建築会社選び

情報サイト運営のメディアグループ(松山市)は、注文住宅を建てたい施主が施工例の写真を見て建築会社を選べる独自サイトを開設した。「和風」などのキーワードを施主が打ち込むと、建築済み物件の画像が複数現れ、実績を見比べて建築会社を探せる。2年後に全国で5千社の登録を目指すとしている。施主は多くの事例から効率的に建築会社を選べる。

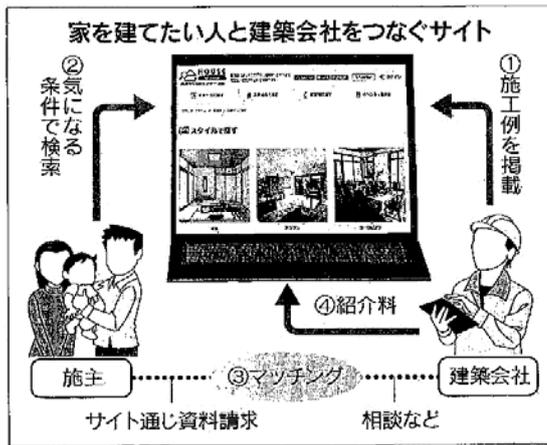
新ウェブサイト「HOUSEリサーチ」は、施主は無料で登録、利用できる。建築会社も基本的には初期費用や固定の利

メディカグループ、紹介サイト

費用はなしで情報掲載ができるが、一部のプランは有料となる。施主から資料請求や完成見学会などへの参加があった場合のみ、メディアグループが1件あたり1万円ほどの紹介料を建築会社から徴収。比較的少ない経費で顧客が獲得できるという。

利用者は例えば「デザインズ」「和風」といった好みのジャンルや、「キッチン」「リビング」などこだわ部分に絞って、施工事例に関する写真を検索できる。予算や土地の広さ、建坪、間取りなどからも事例を絞り込める。建築会社は1件ごとに12点まで写真を載

キーワード入力で物件表示



メディカグループ 地域密着型サイトの構築を手掛ける。愛媛県内の介護施設900以上の情報を掲載する「メディアカサイト」や、子育て支援の情報サイト「母子箱(もこぼっくす)」などのサービスを提供する。2006年に設立し、従業員は6人。

せられる。現在、2社分を掲載しており11月中にも4、5社を追加する予定。年内に20社に増やす。建築会社を探る営業代理店を各地に設ける。代理店は歩合報酬制とし都道府県ごとに最大20ずつ契約するが目標。2年後、施主数は年間5万人、紹介料収入は15億円を見込む。メディアグループは子育て中の母親らが口コミ情報を交換できるサイト「母子箱(もこぼっくす)」などを運営。母子箱は月5万人強が利用する。新サイトは現在、持ち家を建設中の石崎隆志社長が

社を探る営業代理店を各地に設ける。代理店は歩合報酬制とし都道府県ごとに最大20ずつ契約するが目標。2年後、施主数は年間5万人、紹介料収入は15億円を見込む。メディアグループは子育て中の母親らが口コミ情報を交換できるサイト「母子箱(もこぼっくす)」などを運営。母子箱は月5万人強が利用する。新サイトは現在、持ち家を建設中の石崎隆志社長が

発注をする建築会社を決める際、望むサイトがなかったという経験から考案。類似のサイトはあったが掲載事例が少なかったり、ほしい情報の絞り込みができなかったりしたという。

母子箱で住宅購入を検討中の登録者に建築会社

を決める上での悩みを聞くなり参考にした。戸建て新築住宅の国内市場は現在、年30万〜40万棟の規模がある。毎年50万人ほどの施主が建築会社を探していると推定。2年後のサイト利用者の目標とする5万人の施主はこの1割にあたる。

2017年11月9日
日本経済新聞